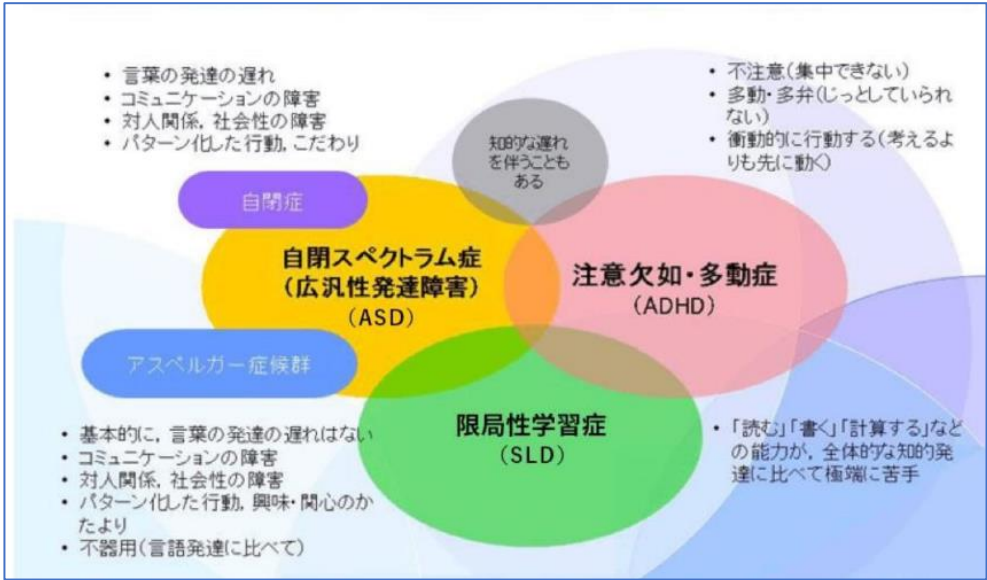


## 衛生委員会議事録 (81 回)

日時	2024年7月11日 15:00	
場所	ビデオ会議	
出席者	委員長	-
	産業医	諏訪内医師
	衛生管理者	人事総務部 並木/坂倉
	事務局	人事総務部 並木
	委員	情報システム部 原 店舗マネジメント部 永田 教育企画部 湯田
議題	発達障害について	
決定事項・報告事項	<p>◇大人の発達障害とは</p> <p>発達障害とは、得意・不得意の特性と、その人が過ごす環境や周囲の人との関わりのミスマッチから、社会生活に困難が発生する病気です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特徴</li> </ul> <p>空気が読めない/家事や育児がこなせない/仕事のミスが多い等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大まかな分類と特徴</li> </ul>  <div style="display: none;"> <p>The diagram consists of four overlapping circles:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>自閉症 (ASD):</b> Purple circle. Characteristics: 言葉の発達の遅れ, コミュニケーションの障害, 対人関係, 社会性の障害, パターン化した行動, こたわり.</li> <li><b>注意欠如・多動症 (ADHD):</b> Red circle. Characteristics: 不注意(集中できない), 多動・多弁(じっとしてられない), 衝動的に行動する(考えるよりも先に動く).</li> <li><b>自閉スペクトラム症 (広汎性発達障害) (ASD):</b> Yellow circle. Characteristics: 知的な遅れを伴うこともある.</li> <li><b>限局性学習症 (SLD):</b> Green circle. Characteristics: 「読む」「書く」「計算する」などの能力が, 全体的な知的発達に比べて極端に苦手.</li> <li><b>アスペルカー症候群:</b> Blue circle. Characteristics: 基本的に, 言葉の発達の遅れはない, コミュニケーションの障害, 対人関係, 社会性の障害, パターン化した行動, 興味・関心のかたより, 不器用(言語発達に比べて).</li> </ul> </div>	

・治療法

① 的確な診断

② 薬物療法

注意)薬には、即効性があるものや、服薬を開始した2週間後くらいから徐々に効果が出て、8週間くらいで安定した効果が得られるものもあります。ご自分の判断で、服薬をやめたり、量を調整したりしないで下さい。

③ 対処法を身に付ける

④ 環境整備

・周囲の対応

① 病気を理解する

発達障害は脳機能の問題です。本人の性格や努力不足の問題ではありません。発達障害を「正しく」知ることが本人への応援の第一歩です。

② 周囲の人との連携

周囲の人と連携体制を築いていきましょう。

場合によっては、発達障害支援センター等の相談窓口の活用も有効です。